



2024-2025
No.1784
2025.3.27

会長：金井康二 幹事：古池好幸
 会員数：50(内2名特別会員) 会場出席：26 欠席：24
 出席率：54.17% 前回出席率：66.67%
 点鐘：金井康二 会長 司会：杉井千恵子 副S A A
 ロータリーソング：我等の生業 (ソングリーダー：茂木清七)
 例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

お客様



沼田中央ロータリークラブ育英奨学生と保護者

幹事報告

古池好幸 幹事

- ①本日例会終了後、臨時の理事会を開催致します。役員・理事の方は出席願います。
- ②地区より大船渡大規模森林火災義援金の依頼が届いています。ご協力お願いします。
- ③国際ロータリー第2840地区PRポスターが届きましたので、1枚ずつお持ちいただき事業所などへ掲示して下さい。
- ④渋川みどりRCよりメイクアップの案内が届いています。今年度8名会員増強されている秘訣が例会にあるとの事です。4月1日の卓話者はタレントのおかもとまりさん、15日の卓話者は歌手、女優、レストラン経営をされているまりえさん。興味のある方は幹事まで連絡下さい。

会長の時間

金井康二 会長



皆さん、こんにちは。

皆さんは「開けゴマ」という言葉を聞いたことがあるかと思えます。でも、よくよく考えてみますとなんだか変な言葉ですね。

「開けゴマ」は、千夜一夜物語(アラビアンナイト)の「アリババと40人の盗賊」に登場する呪文です。この言葉は、この作品で最も有名なフレーズで、これを唱えることによって岩の扉が開きます。

でも、やはりおかしいですね。なぜ「ゴマ」なのでしょう。調べてみたら、「さやがはじける様子から」や「ゴマを宝物に見立てた」とか「言葉自体の霊的な意味」など、複数の説が出されていましたが、実際にはよく分からないそうです。

しかし「開けゴマ」は、未知の扉を開き、新しいものと出会う、または新しいものに挑戦するという意味が含まれていることが分かりました。

そこで、クラブ育英奨学生の二人には、クラブから「開けゴマ」の言葉を贈りたいと思います。それでは皆さんで唱和をお願いします。「開けゴマ！」

以上で会長の時間とさせていただきます。

クラブ育英奨学生の来訪

新年度(4月)からのクラブ育英奨学生、戸丸純奈さんと中澤琉湊さんが来訪され、緊張した面持ちでこれからの抱負などご挨拶してくれました。二人は新制の沼田高校へ進学します。

また、今年沼田女子高校を卒業した奨学生の笠原怜姫さんからのお手紙と写真の紹介もありました。



出席報告

富井 潤 委員



スマイルBOX報告

小林若葉 委員



金井 康二・古池 好幸

- ①本日は、沼田中央RC本年度育英奨学生の戸丸純奈さん、中澤琉湊さんをお迎え致しました。お二人は新制・沼田高等学校の第1期生になります。高校生活、頑張ってください。
- ②北野大先輩！ 本日は貴重な自伝第2弾ありがとうございます。

北野 浩司郎

妻が亡くなってから4年経ちましたので、誕生日を忘れておりました。クラブから美しい花が届き、久しぶりに妻を想い出す事が出来ました。ありがとうございます。

茂木 清七

妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。

石田 宇平

妻に美しい花をありがとうございました。

小林 若葉

誕生日にお花を頂きありがとうございました。可愛らしく素敵なアレンジメントフラワーに感謝しています。又4月11日（金）の夜間例会ではSONATARUEをご利用頂けるとの由、ありがとうございます。是非多くの方のお越しをお待ち申し上げます。

宮田 美行

サッカー日本代表サムライJAPANは、2026北中米ワールドカップ大会の出場を決めました。これから予選、親善試合を通して、現在のFIFAランクを維持する戦いが始まります。ガンバレ日本！！

本日の卓話



北野浩司郎会員（第2弾）

戦後は沼田で暮らしていましたが、小4の頃には春休みや夏休みに一人で鈍行列車に乗って東京まで行っていました。戦後二年が経っても車窓からは一面の焼け野原が見えていたのが印象に残っています。また地下鉄の浅草から上野の地下道には、多くのホームレスがいたのを覚えています。

昭和32年に東京の明治大学に進学し、仲の良い友人と3人で、よく喫茶店に行き2時間は居てアメリカンポップスのレコードを聴いていました。そのうちバンドの生歌を聴きたくなり、学割を使ってダンスホールへ行く事にしました。その頃、ラーメン1杯が30円、コーヒー1杯が60円、ダンスホールは学割で150円でした。始めのうちはバンド演奏を聴くだけでしたが、それだけじゃつまらないとダンスを習って、あちこちのダンスホールを巡りました。ルンバ・マンボ・ジルバ…タンゴは難しかった。

大学祭でのダンスパーティーでは、ハワイアンバンドの演奏で踊りました。

昭和36年には卒業となるので、沼田で家業の初売りを手伝ったりしました。その頃は人が多くて通日も賑やかで何千人もが初売りにやってきました。

卒業して大阪でしばらく仕事をし、その時にゴルフを覚えて、沼田へ帰郷すると伊香保国際カントリーの会員になりました。その後、赤城国際カントリーが県で3番目に出来たので、こちら会員になると、昭和40年に県下の都市対抗コンペが始まり、第1回から30回まで連続出場し、平成6年には表彰をされました。

また昭和40年には沼田市でスケート大会が始まり、池田地区の屋外リンクでスピードスケートに出て優勝してしまい、県大会に出る事になり1500m競技に初めて挑戦しましたが、さすがにバテて最後にやっとゴールしました。

『ロータリーの友』の解説

宮田美行 委員長



国際ロータリー第2840地区第5分区 IM（インターシティミーティング）

2025年3月16日（日） 14：30～16：40

会場 ホテルベラヴィータ



クラブ発表する高橋和朗会員



お礼の言葉を述べる金井康二会長